



令和8年10月2日
海上保安庁
国際協力機構

海外研修員が別府港で海図の作製に挑みます！

～アジアをはじめとする7カ国への国際貢献～

10月6日(火)から11月4日(水)までの約1か月、JICA 課題別研修「海図作製技術コース」の一環としてアジア等から参加している7名と、シンガポール海事港湾庁(MPA)の職員1名※が、大分県別府港において港湾測量実習等に取り組みます。

※ シンガポール海事港湾庁(MPA)は、海上保安庁との交流枠組みに基づき、オブザーバーとして本研修に参加しています。

海上保安庁では本年7月から独立行政法人国際協力機構(JICA)と協力し、アジア・オセアニアで水路測量に従事する若手技術者の海図作製能力向上を目的とするJICA 課題別研修「海図作製技術コース」を開講しています。

研修員は、大分県別府港において、海図を作製する上で必要となる水深、海岸の形状や灯台の位置などの情報を把握するため、海上や陸上での測量に取り組みます。この実習を通じて、開講以来3か月間の講義で学んだ海図作製のための理論を実践し、必要な技術の習得を図ります。

また、実習期間中には、別府市長への表敬訪問が予定されています。

水路測量の技術を学んだ研修員は、帰国後、水路測量のエキスパートとして活躍し、我が国のパートナーとして、水路業務の国際的な連携強化と発展に寄与します。

○港湾測量実習参加予定者（7カ国8名）

カンボジア2名、パキスタン1名、フィリピン1名、スリランカ1名、ベトナム1名、バヌアツ1名、シンガポール1名

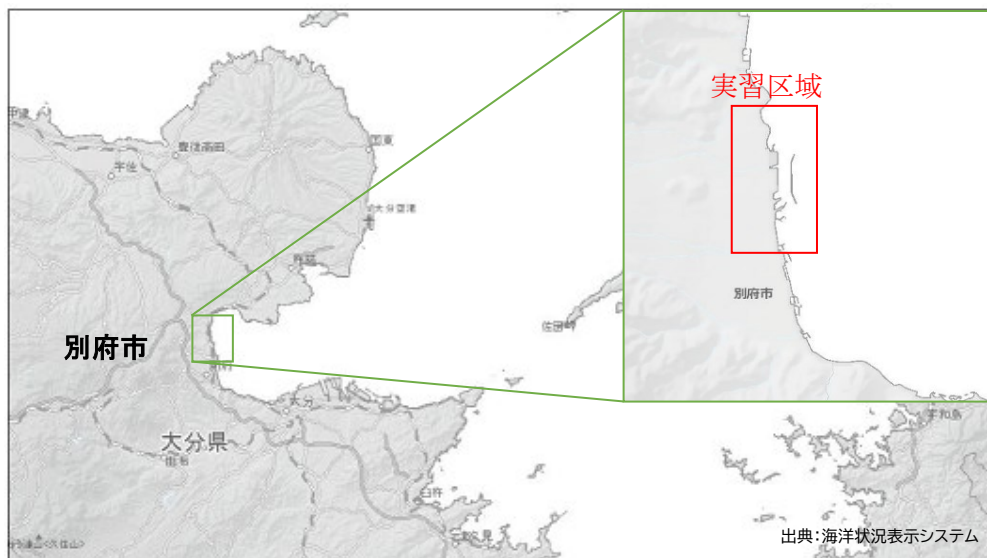
○実習日程

令和8年10月6日(火)から11月4日(水)

【実習期間中の主な予定（天候等により変更となる可能性があります。）】

日 時	
10月6日(火) 15:30～15:45	別府市長表敬訪問
10月7日(水)～10月16日(金)	陸上での測量
10月17日(土)～10月31日(土)	海上での測量
11月2日(月)～11月4日(水)	資機材整備

○実習場所（大分県別府港）



（参考１）今年度の JICA 研修に関する広報

令和 8 年 7 月 3 日 [JICA 課題別研修\(海図作製技術コース\)を開講](#)

（参考２）昨年の実習の様子



別府副市長表敬訪問



陸上での実習